



JCCG アンバサダー就任 小田 凱人選手



昨年史上最年少となる17歳で四大大会を制し、車いすテニス世界ランキング1位も経験した小田凱人選手(18)が、このほどJCCGのアンバサダーに就任しました。

小田選手は、9歳(小3)のときに骨肉腫にかかり左足の自由を失いました。入院中にパラスポーツの存在を知り、「やりたい!」と情熱がわいたのが車いすテニスだったそうです。ベッドの上でも素振りをしたり、病院の車いすでも練習したり、力をつけてきました。



今は「病気の経験は悲劇ではなく転機だった」ととらえ、「世界一のプレーヤーになる」という夢ともうひとつ、「子どもたちに希望を持ってもらえたら」という強い思いを抱いています。

「自分と同じような治療やリハビリをがんばっている子どもたちが少しでも元気になれるきっかけを届けたい」と、全国で小児がんの治療研究をするグループ・JCCGのアンバサダーを引き受けてくださいました。



パリ・パラリンピックでの活躍も期待

～僕はドリーマー!～

小田選手の著書をプレゼント!

車いすテニス日本代表としてパリ・パラリンピック(8月28日開幕)にも出場する小田選手。

「大病という逆境の中でなぜポジティブでいられたのか」、「厳しいプロの世界で勝ち続けられる理由」、「負けを味わったときはどんなことを考えるか」...などを小田選手本人が解き明かす著書、「I am a Dreamer 最速で夢を叶える逆境思考」がKADOKAWAより出版されました。



小田選手、出版社KADOKAWAのご厚意により、JCCGを通して同著5冊がプレゼントされることになりました。

本の企画に携わった編集者の宮本京佳さんは、「夢を持つことの大切さを知ることができる本なので、病院でがんばっている子たちに届けられたら」と話しています。

以下のQRコードを読み取り、応募フォームに必要事項をご記入の上、ご応募ください。(応募期間:9月30日まで)



発送をもって当選発表に代えさせていただきます。10月以降の発送を予定しております。

